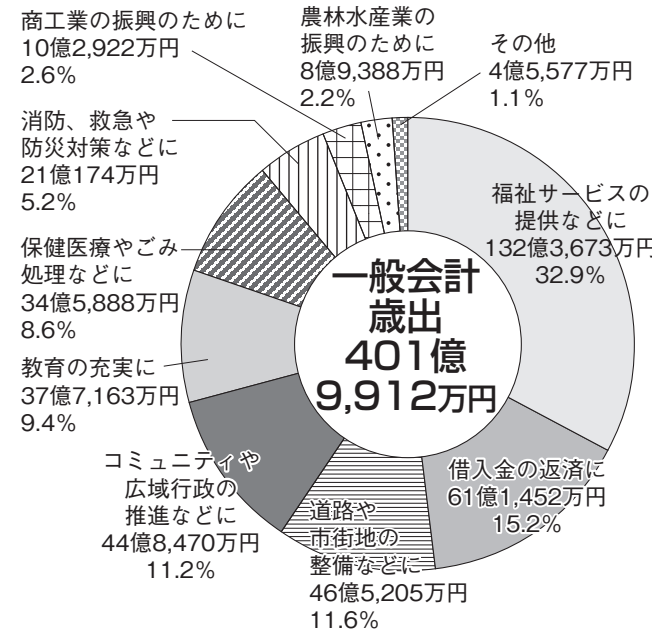


平成23年度 決算報告

問合せ 財政課 予算係 ☎9126

市の財政状況



平成23年度決算に基づく健全化判断比率等の報告

平成23年度決算に基づく資金不足比率 (単位：%)

区分	法適用企業			法非適用企業		
	宅地造成事業以外	宅地造成事業	宅地造成事業以外	宅地造成事業	宅地造成事業	宅地造成事業
資金不足比率	-	-	-	-	-	-
(経営健全化基準)	(20.0) ※公営企業ごと					

注 資金不足額がない場合は、「-」を記載しています
※資金不足比率：公営企業ごとの資金不足額の比率

財政状況を明らかにし、必要な場合は早期改善を促すため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は財政の健全化に関する比率を公表しています。

比率のいずれかが基準以上となった団体は、財政健全化計画や財政再生計画の策定が義務付けられています。廿日市市は、いずれの比率も基準を下回っています。

平成23年度決算に基づく健全化判断比率 (単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	-	-	10.7	104.4
(早期健全化基準)	(11.98)	(16.98)	(25.0)	(350.0)
(財政再生基準)	(20.00)	(30.00)	(35.0)	

注 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は、「-」を記載しています
※実質赤字比率：一般会計等（一般会計や廿日市駅北土地区画整理事業特別会計等の9つの会計）の実質赤字の比率
※連結実質赤字比率：全ての会計の実質赤字の比率
※実質公債費比率：公債費等の比重を示す比率
※将来負担比率：地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率

平成24年度上半期の各会計執行状況

(平成24年9月30日現在 単位：万円)

会計名	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	収入率(C/B)	支出済額(D)	執行率(D/A)
一般会計	415億2,225	2,842,991	1,984,794	69.8%	135億338	32.5%
国民健康保険	125億3,643	1,063,507	431,271	40.6%	52億8,668	42.2%
介護保険(保険事業勘定)	79億5,902	644,617	292,185	45.3%	32億118	40.2%
介護保険(介護サービス事業勘定)	6,286	2,130	2,130	100.0%	2,092	33.3%
後期高齢者医療	12億9,950	107,584	42,841	39.8%	5億3,504	41.2%
漁港管理	4,803	3,739	3,081	82.4%	818	17.0%
公共下水道事業	47億4,833	51,657	31,835	61.6%	10億4,867	22.1%
小規模下水道事業	1億4,161	7,116	4,261	59.9%	3,676	26.0%
工業団地下水道事業	6,615	49	3	6.1%	1,237	18.7%
墓地管理事業	2,895	2,128	2,128	100.0%	16	0.6%
簡易水道事業	11億3,973	16,393	9,319	56.8%	3億3,151	29.1%
農業集落排水事業	3,386	439	222	50.6%	1,175	34.7%
港湾管理事業	2,742	1,868	1,627	87.1%	1,106	40.3%
包ヶ浦観光事業	5,334	3,041	2,998	98.6%	2,449	45.9%
市営住宅事業	2億8,842	28,658	8,451	29.5%	7,995	27.7%
宮島水族館事業	12億1,405	57,014	55,269	96.9%	4億8,072	39.6%
廿日市駅北土地区画整理事業	9億7	598	598	100.0%	1億5,310	17.0%

※調定額とは、内容を調査して収入すべき金額を決定した額をいいます

平成23年度国民宿舎事業決算

問合せ 国民宿舎みやじま杜の宿 ☎40430

平成23年度の業務状況は、宿泊19,404人、休憩利用者9,505人、レストラン利用者16,191人、入浴利用者4,268人で、前年度に比べて利用者合計は8,080人の増加となりました。

平成23年度バランスシート

(平成24年3月31日現在 単位：万円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	7億6,406	流動負債	1,929
有形固定資産	7億6,406	未払金	1,879
		預り金	50
流動資産	6億680	負債合計	1,929
現金・預金	6億385	(資本の部)	
未収金	116	資本金	21億6,621
貯蔵品	179	自己資本	21億6,621
		剰余金	△8億1,464
		資本剰余金	25
		欠損金	8億1,489
		(当年度純損失)	(974)
		資本合計	13億5,157
資産合計	13億7,086	負債・資本合計	13億7,086

※有形固定資産の減価償却累計額 10億3,103万円

平成24年度上半期執行状況

(平成24年9月30日現在 単位：万円・%)

科目	予算額(A)	執行額(B)	執行率(B/A)
収益的収入	2億9,659	1億4,118	47.6
収益的支出	2億9,188	1億7,112	58.6
資本的収入	0	0	-
資本的支出	210	0	0

平成23年度水道事業決算

問合せ 水道局 業務課 ☎5295

平成23年度の主な取り組みとして、石綿管などの老朽化した管路の更新を行うとともに、大野地域の浄水場の統合整備について用地購入などを行いました。

平成23年度バランスシート

(平成24年3月31日現在 単位：万円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	143億402	固定負債	1億1,316
有形固定資産	143億356	引当金	1億1,316
無形固定資産	46	流動負債	3億4,844
流動資産	37億6,783	未払金	2億9,689
現金・預金	35億4,755	前受金	34
未収金	1億7,486	預り金	5,121
貯蔵品	982	負債合計	4億6,160
前払金	3,470	(資本の部)	
その他流動資産	90	資本金	24億8,424
		自己資本	24億8,424
		剰余金	151億2,601
		資本剰余金	140億8,628
		利益剰余金	10億3,973
		(当年度純利益)	(6,861)
		資本合計	176億1,025
資産合計	180億7,185	負債・資本合計	180億7,185

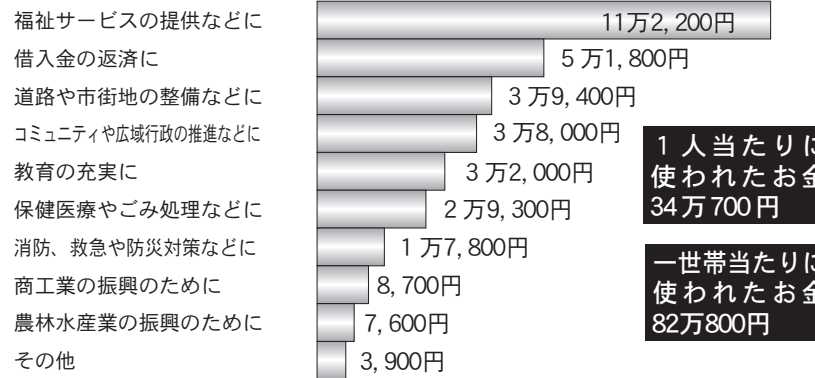
※有形固定資産の減価償却累計額 74億1,313万円

平成24年度上半期執行状況

(平成24年9月30日現在 単位：万円・%)

科目	予算額(A)	執行額(B)	執行率(B/A)
収益的収入	22億5,672	11億150	48.8
収益的支出	22億3,835	8億5,216	38.1
資本的収入	5,887	988	16.8
資本的支出	6億2,261	1億4,008	22.5

市民1人当たり換算すると



※平成24年4月1日現在の人口118,000人、48,974世帯で計算しています

平成23年度決算の概要

平成23年度は、第5次廿日市市総合計画に掲げる都市像の実現を目指し、「環境」、「子育て」、「観光・交流」に重点を置いた施策に戦略的に取り組むとともに、将来にわたって安定した財政運営を行うための「成果重視の行政経営」を推進し、さらに国の緊急経済対策を推進するため、平成22年度補正予算と一体的で切れ目のない事業展開を図りました。

一般会計

平成23年度一般会計の決算額は、歳入が412億6,726万円、歳出が401億9,912万円、歳入決算額から歳出決算額を差し引くと10億6,814万円となりますが、このうち、平成24年度に繰り越した事業に充てる財源8,224万円を除いた9億8,590万円が実質的な黒字額となりました。

※歳入・歳出の内訳は円グラフをご覧ください

平成23年度末市債現在高の状況

(単位：万円)

会計名	平成22年度末現在高	平成23年度末現在高
一般会計	548億5,091	537億9,624
公共下水道事業	239億5,880	236億6,512
簡易水道事業	31億8,663	33億5,109
農業集落排水事業	2億8,011	2億7,128
市営住宅事業	6億6,771	5億9,554
宮島水族館事業	-	38億4,030
廿日市駅北土地区画整理事業	-	4億6,250
合計	829億4,416	859億8,207

平成23年度末市有財産の状況

土地	8,588万7,993平方メートル
建物	52万225平方メートル
有価証券	6,100万円
基金	104億7,112万円